

2025年3月13日発行 会報第1228号

今週のプログラム

(2025年 3月13日 第1228回例会)

事務局閉鎖に伴う報告会及び意見交換会

担当：藤田芳浩 幹事

次週のプログラム

(2025年 3月27日 第1229回例会)

今年度活動経過報告

各委員会

(国際奉仕・国際交流青少年委員会)

(青少年奉仕委員会)

第1227回例会 (2025年 3月 6日) の記録

<会長の時間>

高尾 修会長

「大阪・関西万博について」

大阪・関西万博の開幕に向けて、会場の整備や運営の準備が大詰めを迎える一方で、前売り券の販売は、今月2月12日時点で780万枚と目標とする1400万枚の半分ほどにとどまっています。実施主体の博覧会協会は、前売り券の購入方法が複雑だという指摘を受けて、来場日に会場出来る当日券の導入を検討しています。当日券は、原則として毎日、会場の東西にある入場ゲート前の案内所の窓口で販売する方向で調整しているとのことです。

当日券は、1日券と平日券、それに夜間券の3種類です。平日は、午前9時から、土日祝日は、午前11時からを目安に販売を開始するとしています。来場予約が多く、混雑が予想される場合は、販売時間を遅らせたり、販売を取りやめることも想定し、前日の夕方に博覧協会のホームページで周知するとのことです。

一方で、会場の混雑を避けるため、引き続き、来場日時を事前に指定する電子チケットや、コンビニなどで販売されている紙チケットの購入を呼び掛ける事にしています。

「スマホ管理について」

電車で寝込んだ人がスマホを盗まれ、暗証番号を入手され買い物をされた話です。

去年4月、電車で寝込んだ人からスマートフォンを使って、クレジットカードの暗証番号を不正に入手し、都内のコンビニで電子タバコなど37万円分の買い物をされました。盗んだスマホから抜き取ったSIMカードを容疑者のスマホに差すことで、ロックを解除せずに被害者のSNSが使えるように悪用したとみられ、カード会社の「暗証番号を忘れた人」のためのサイトから番号を通してもらう手続きを取ったとのことです。

このような悪質なグループが有るので、ご用心下さい。

<お客様> 関西医科大学 山本 加奈子先生

《米山奨学生》 ゲエン カム フン様

<出席報告>

水本 徹 SAA

会員数 17 名（内出席免除会員 1 名）

本日の出席者数 9 名

（内出席免除会員 1 名・名誉会員 0 名）

本日の出席率 56.25%

<ロータリーソング>

全会員

♪我等の生業♪



<幹事報告>

藤田 芳浩幹事

1、先日、再度 最新のプログラムを添付して、メール送信いたしました。
ご確認宜しくお願い致します。

2、3月30日（日）は、山本友亮親睦委員長の企画で2025年「お花見グルメの会」を開催
いたします。

開催場所は、J R森ノ宮駅から徒歩10分のKKR大阪12階です。

13時30分開会ですので、現地集合宜しくお願い致します。

シャトルバス等詳細は、別途メーリングでお知らせします。



森ノ宮駅 発				谷町四丁目駅 発			
KKRホテル大阪行き				KKRホテル大阪行き			
時	平日	時	土日祝	時	土日祝	※平日の運行はございません	
8		8		8			
5	05 20 35 50	5	05 15 35 45	5	25		
20		20		20			
21	05	21	05	21	—		

KKRホテル大阪 発							
森ノ宮駅行き				谷町四丁目駅行き			
時	平日	時	土日祝	時	土日祝	※平日の運行はございません	
8		8		8			
5	00 15 30 45	5	00 10 30 40	5	20		
20		20		20			
21	00	21	00	21	—		

<SAA報告>

山本 友亮 SAA 補助

<委員会報告> 無し

<スマイルBOX>

※ニコニコ奉仕金

水島会員 寒の戻り 寒い！

小山会員 コメントなし

※ロータリー財団

高尾会員 寒いです。

相原会員 コメントなし

※米山記念奨学会

水本会員 まだまだ寒いです！

高尾会員、相原会員、山本雅之 コメントなし

※メイプル基金

藤田会員 山本加奈子様 ようこそ!!

岸上会員、小山会員、高尾会員 コメントなし



《会長のファイヤーサイドミーティング》

【クラブとは】

高尾 修 会長

1. 『ロータリークラブの会員数・会員クラブ数は』

世界で 200 以上の地域に 35,780 クラブ、会員数 115 万人（2024 年 8 月 19 日現在）です。
日本で、2,205 クラブ、88,480 人です。2660 地区は、78 クラブ、3461 人です。

2. 『ロータリークラブに入るメリットとは』

- ① 世界は今日、紛争や病気、水、医療、教育、雇用機会の欠如などの根強い問題に直面しています。ロータリー会員は、地域社会が抱える問題への解決策を考え、地元のリーダーや専門家とともに最後まで責任を持って行動することが出来ます。
- ② ロータリーは、あらゆる年齢、経験、文化、職業を持つリーダーを結び付け、地域密着の活動を行うことが出来ます。
- ③ クラブ例会、地元や海外でのボランティア活動、交流活動を通じて、ロータリーの会員は地元が抱える問題や国際問題について学び、経験と知識を生かして解決策を考え、行動に移すことが出来ます。
- ④ 会員は、クラブの行事、国内及び海外でのクラブ訪問、国際イベントを通じて交流を深め、友情や職業上のつながりを育むことが出来ます。

3. 『ロータリーの基本理念（価値観）・行動指針とは』

- ① 親睦と世界理解➡生涯に渡る友情を育む。
- ② 倫理と高潔さ➡約束を守り抜く。
- ③ 多様性➡多様な考えを取り入れる。
- ④ 奉仕とリーダーシップ➡リーダーシップと職業の専門性を活かして地域社会の問題に取り組む。

4. 『ロータリーは、どんなプロジェクトに取り組んでいるか』

平和を推進し、文化間、国家間の理解を育むために対話を促します。

そして、疾病との闘いで、命に係わる病気や予防可能な病気への感染をくい止めるために、地域の人々に正しい知識を教え、より良い医療を利用できるように支援します。

具体的には、① 綺麗な水の提供 ② 母子の健康 ③ 教育の支援

④ 地域経済の発展 ⑤ ポリオ撲滅 等です。

『最後に』

ロータリーでは、世代を超えた交流、職業スキルの開発、ボランティア活動、国際活動への参加、人と人とのつながりを通じて、人間的、職業的な成長の機会があります。

人生を豊かに感じる事が出来ます。

5. 奉仕活動・支援活動の具体例

- (1) サッカー大会やソフトボール大会で、グラウンドで熱中症の啓発活動。
- (2) パラスポーツで機材を寄贈。楽器を寄贈。
- (3) 車いすバスケット大会開催。
- (4) 小学生 60 人のよる英語スピーチコンテスト。
- (5) 祭りの後の清掃で街を美しく。
- (6) 公共イメージ委員会と会員増強委員会が合同で、地域の方達参加の合同例会開催。
- (7) ペットボトルキャップの回収を通じて、世界ポリオワクチンを提供する。
- (8) 子供食堂に、お米 1 年分 (5 トン) を寄贈する。
- (9) 第 2720 地区 湯布院 RC・大分県

2024 年 6 月 1 日、JR 由布院駅で地元少年野球チーム「由布院フレンズ」の皆様と、能登半島、台湾・花蓮地震災害復興支援募金活動を行いました。特急ゆふいんの森号の到着に合わせて、活動時間は 1 時間半と限られましたが、国内外を問わず当地を訪れた人たちに寄付を頂きました。最後は駅長の配慮で、参加者全員での見送りをしました。

(10) 第 2650 地区 橿原ロータリークラブ (奈良県)

当クラブは 2023 年度、一人世帯を対象にした奉仕プロジェクトを行いました。

厚生労働省によると、日本では 18 歳未満の子供の 8~9 人に 1 人が、所得水準などの照らして貧困の状態にあるとのことです。特に、ひとり親世帯では半数近くが困窮にあえいでいるとのことです。どんな場所でもたくましく根を張り、春にかれんな花を咲かせるタンポポにイメージを重ね、「タンポポ便り」と銘打った事業を展開されました。2024 年 9 月 29 日、ひとり親世帯の現状を理解しようと、「認定 NPO 法人お寺おやつクラブ」の代表理事を例会に招き、「ひとり親世帯・子供の貧困の現状」と題した卓話を聞きました。「おやつクラブ」は全国のお寺の持ち寄られるさまざまな「お供え」を仏様からのお下がりとしてもらい受け、困りごとを抱える一人親世帯におすそ分けしている団体です。当日は、若者たちに貧困の実態を知ってもらうため、高校生 IAC や RAC にも参加を呼びかけ、3 クラブの合同例会としました。例会後には、当クラブ会員から食料品や日用品を一緒に箱詰めしました。少しでも心のケアに繋がればと手書きのメッセージを添え「おてらおやつクラブ」を通じて同クラブに加盟している近隣の 30 世帯に送ることができました。生駒郡斑鳩町 (いかるが) の「も食堂いかるが」の協力を得て、同食堂を利用する親子約 60 人を招待して、用意した塩漬けの柿の葉と酢めし、実際に作ってもらいました。調理を通じた触れ合いの時間、親子の会話や笑顔から、心安らぐひと時を提供できたようです。+

